令 和 4 年 度

公益財団法人倉敷スポーツ公園

事 業 報 告 及 び 決 算 書

令和４年度倉敷スポーツ公園事業報告　・・・・・　　1

令和４年度倉敷スポーツ公園決算報告　・・・・・　　5

令和４年度事業報告について

１　概　　要

当財団は、平成７年の開園当初から当公園の管理運営を担っており、令和４年度は、第５期指定管理者（令和4年度～令和8年度）の初年度として新たな事業に取り組むとともに、公益性、公平性を重視しつつ適切な財団運営を行った。

公園管理にあたっては、岡山県との包括協定等に基づき、県民のスポーツ、レクリエーション活動や健康づくりの拠点として、県民や地域住民に親しまれ、誰もが安心・安全に利用できるよう公園施設の適切な管理と自主事業等による施設の利用促進に努めた。

新型コロナウイルス感染症が感染拡大を繰り返すなか、３年ぶりにプロ野球ウエスタンリーグ公式戦や音楽フェスなどが開催された。引き続き徹底した感染予防対策を実施するなど、利用者と職員の安全・安心の確保に努めた。

経営面においては、運営経費の節減と自主事業等による利用促進に務めてきた。物価高や電気料金の高騰などにより経費が増加したが、指定管理施設の適正な管理運営のために県から指定管理料の追加配分があったことで黒字を確保することができた。

２　公益目的事業

（１）公園施設の管理運営事業

当公園のメイン施設であるマスカットスタジアムにおいては、プロ野球ウエスタンリーグ公式戦をはじめ社会人等各野球競技団体などの全国大会や地区大会などコロナ禍以前の利用に戻ってきた。その他の施設においても、例年開催されていた大会などでの利用が再開した。

引き続き公園のガイドマップやホームページ等によりＰＲを強化し、利用促進に努めた。

（２）スポーツ教室等開催事業

自主事業として、テニス教室をはじめとした各種スポーツ教室を開催した。新型コロナウイルスの影響でサッカー大会など中止した種目もあったが、テニス大会やノルディックウォーク教室などを開催した。

（３）野球競技活性化事業

令和４年度はプロ野球ウエスタンリーグ公式戦が開催され、県内の野球少年等を対象とした「プロ野球招待事業」を実施した。

また、東北楽天球団の秋季キャンプおよびオープン戦は開催されなかった。

３　収益事業

野球場内の広告スペースを県から借り受け、広告代理店と連携して企業等に空きスペースへの掲出を働きかけ収入確保に努めた。

４　法人事業

理事会・評議員会の開催

（１）令和４年度第１回理事会（６月２日）
　令和３年度事業報告について
　令和３年度決算報告について
　令和４年度定時評議員会の開催について

（２）令和４年度定時評議員会（６月22日）
　令和３年度決算報告について
　評議員の選任について
　理事の選任について

（３）令和４年度第２回理事会（６月22日）
　副理事長の選定について

（４）令和４年度第３回理事会（３月27日）
　令和４年度収支補正予算について
　令和５年度事業計画について
　令和５年度収支予算について
　（公財）倉敷ｽﾎﾟｰﾂ公園諸規程の改正について

【　主な事業の内容　】

1　公園施設の管理運営事業

管理運営施設

マスカットスタジアム（スカッシュコート、トレーニングジム、エアロビクススタジオ、武道場を含む）、補助野球場、投球練習場、テニスコート、多目的広場、イベント広場、わんぱく広場、エントランス広場、自由広場等

令和４年度 主要大会等の状況について

（１）マスカットスタジアム、補助野球場の主要大会の状況

	入場者数
ア プロ野球	
ウエスタン・リーグ公式戦	
阪　神　－　広　島（7月29日）	6,786人
イ 社会人野球	
ＪＡＢＡ岡山大会（4月15～19日）	2,600人
社会人都市対抗１次予選（5月20～23日）	840人
社会人都市対抗２次予選（6月2～7日）	4,820人
	計　8,260人
ウ 大学野球	
中国六大学野球 春季（4月2～4日、5月14～16日）	938人
秋季（9月3～5日、10月15～17日）	1,362人
	計　2,300人
エ 高校野球	
春季岡山県高等学校野球大会（4月23～24日、30日、5月1、3日）	5,284人
全国高等学校野球選手権岡山大会（7月9～13日、15～18日、20～21日、23、25日）	25,794人
秋季岡山県高等学校野球大会（9月24～25日、10月1～2日、8～9日）	8,215人
	計 39,293人
オ その他	
日本女子ソフトボールリーグ(5月7、8日)	950人
日弁連全国大会(10月12～13日)	280人
桃太郎フェス2022（10月23日）	6,573人
全国専門学校軟式野球選手権大会（11月22日、24～26日）	110人
倉敷市成人式（1月8日）	2,800人
	計 10,713人

（２）その他の施設の主要大会の状況

ア テニスコート　　利用者数

岡山県クラブ対抗テニス選手権大会(4月24日)	300人
全国実業団県予選大会(5月14～15日)	150人
岡山県夏季ジュニアダブルス選手権（8月27～28日）	200人
岡山県シニアテニス連盟大会（9月2日、10月4日、12月8日、2月14日）	550人
岡山県Ｂ級クラブ対抗選手権大会（10月30日）	240人
岡山県全国実業団秋季大会（11月6日）	70人
岡山県Ｃ級クラブ対抗選手権大会（1月22日）	300人
	計　1,810人

イ スカッシュコート　　利用者数

中国四国スカッシュ選手権（6月25日～26日）	90人
TWO in マスカット（７月23日、24日）	100人
中国四国オープンアンダー23スカッシュ選手権（8月26日～28日）	100人
岡山オープンスカッシュ選手権（2月11～12日）	120人
＜合　　宿＞	
広島修道大学（8月17～19日）	50人
広島修道中・高（8月22～23日）	37人
大阪大学(9月5～7日)	中止
	計　497人

（３）各種催事の開催状況　　利用者数

ひまわり保育園運動会（10月15日／自由広場）	200人
岡山県中学校駅伝大会（11月18日／園路等）	1,000人
倉敷ハウジング年末感謝祭（12月11日／イベント広場）	1,000人
新春マスカット周走マラソン大会（1月9日／園路等）	500人
	計　2,700人

貸　借　対　照　表

令和５年３月３１日現在

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ 資産の部			
１ 流動資産			
現金	188,410	196,430	△ 8,020
預金	194,747,621	274,896,498	△ 80,148,877
未収金	1,115,831	12,192,120	△ 11,076,289
前払金	780,030	423,630	356,400
貯蔵品	1,522,315	1,377,958	144,357
流動資産合計	198,354,207	289,086,636	△ 90,732,429
２ 固定資産			
(1)基本財産	1,349,918,988	1,330,158,354	19,760,634
定期預金	6,190,000	6,190,000	0
投資有価証券	1,343,728,988	1,323,968,354	19,760,634
(2)特定資産	49,978,300	73,716,200	△ 23,737,900
投資有価証券	29,978,300	29,976,200	2,100
退職給付引当資産	20,000,000	43,740,000	△ 23,740,000
(3)その他固定資産	126,676,635	32,014,247	94,662,388
建物	153,316	199,999	△ 46,683
車輌運搬具	1	1	0
建物附属設備	153,300	184,222	△ 30,922
備品	18	25	△ 7
投資有価証券	126,360,000	31,620,000	94,740,000
出資金	10,000	10,000	0
固定資産合計	1,526,573,923	1,435,888,801	90,685,122
資産合計	1,724,928,130	1,724,975,437	△ 47,307
Ⅱ 負債の部			
１ 流動負債			
未払金	57,059,359	77,930,051	△ 20,870,692
前受金	1,052,100	853,500	198,600
預り金	1,145,757	906,355	239,402
賞与引当金	3,995,000	4,699,000	△ 704,000
未払消費税等	5,364,100	0	5,364,100
未払法人税等	1,563,700	101,700	1,462,000
流動負債合計	70,180,016	84,490,606	△ 14,310,590
２ 固定負債			
退職給付引当金	20,125,017	43,143,875	△ 23,018,858
固定負債合計	20,125,017	43,143,875	△ 23,018,858
負債合計	90,305,033	127,634,481	△ 37,329,448
Ⅲ 正味財産の部			
１ 指定正味財産			
寄付金等	1,300,000,000	1,300,000,000	0
基本財産評価損益	49,918,988	30,474,000	19,444,988
指定正味財産合計	1,349,918,988	1,330,474,000	19,444,988
（うち基本財産への充当額）	(1,349,918,988)	(1,330,158,354)	(19,760,634)
２ 一般正味財産	284,704,109	266,866,956	17,837,153
（うち特定資産への充当額）	(29,978,300)	(29,976,200)	(2,100)
正味財産合計	1,634,623,097	1,597,340,956	37,282,141
負債及び正味財産合計	1,724,928,130	1,724,975,437	△ 47,307

正 味 財 産 増 減 計 算 書
令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ．一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
（１）経常収益				
基本財産運用益	25,375,357	23,941,070	1,434,287	
基本財産受取利息	25,375,357	23,941,070	1,434,287	
特定資産運用益	640,828	605,754	35,074	
特定資産受取利息	640,828	605,754	35,074	
事業収益	91,842,156	67,670,260	24,171,896	
施設利用料等収益	71,226,946	50,192,959	21,033,987	
広告事業収益	14,944,910	14,912,126	32,784	
受取会費	4,229,500	1,628,585	2,600,915	
自主事業収益	1,440,800	936,590	504,210	
委託料等収益	189,204,400	186,299,736	2,904,664	
岡山県管理運営費	189,204,400	186,299,736	2,904,664	
雑収益	2,827,854	30,990,004	△ 28,162,150	
受取利息	1,200,288	770,256	430,032	
為替差益	0	295,341	△ 295,341	
雑収益	1,627,566	29,924,407	△ 28,296,841	
経常収益計	309,890,595	309,506,824	383,771	
（２）経常費用				
事業費	293,231,888	288,766,062	4,465,826	
役員報酬	7,549,125	7,533,900	15,225	
給料手当	61,826,279	60,051,003	1,775,276	
共済費	1,040,740	1,067,940	△ 27,200	
臨時雇賃金	4,207,000	3,422,000	785,000	
福利厚生費	11,896,047	11,713,176	182,871	
報償費	2,759,750	1,130,075	1,629,675	
旅費交通費	338,554	0	338,554	
光熱水費	57,459,765	33,754,911	23,704,854	
需用費	8,318,497	9,316,673	△ 998,176	
広告宣伝費	84,420	76,500	7,920	
修繕費	23,426,139	50,283,706	△ 26,857,567	
委託料	97,919,580	95,048,080	2,871,500	
保険料	663,637	590,500	73,137	
通信運搬費	2,190,369	2,204,594	△ 14,225	
手数料	407,100	155,980	251,120	
使用料、賃借料	512,967	512,083	884	
負担金	702,590	198,500	504,090	
消耗什器備品	0	1,926,100	△ 1,926,100	
租税公課	7,981,400	5,115,900	2,865,500	
減価償却費	30,929	49,441	△ 18,512	
賞与引当金繰入額	3,917,000	4,615,000	△ 698,000	
退職給付費用	0	0	0	

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減	備考
管理費	6,983,388	6,529,609	453,779	
役員報酬	3,836,375	3,771,300	65,075	
給料手当	880,271	902,907	△ 22,636	
共済費	24,600	22,800	1,800	
福利厚生費	514,798	536,480	△ 21,682	
報償費	374,000	404,000	△ 30,000	
光熱水費	1,035,701	571,179	464,522	
需用費	0	0	0	
保険料	120,960	120,960	0	
負担金	72,000	69,300	2,700	
租税公課	0	0	0	
減価償却費	46,683	46,683	0	
賞与引当金繰入額	78,000	84,000	△ 6,000	
退職給付費用	0	0	0	
経常費用計	300,215,276	295,295,671	4,919,605	
評価損益等調整前当期経常増減額	9,675,319	14,211,153	△ 4,535,834	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	9,675,319	14,211,153	△ 4,535,834	
２．経常外増減の部				
（１）経常外収益				
退職給付引当金取崩益	9,725,534	0	9,725,534	
経常外収益計	9,725,534	0	9,725,534	
（２）経常外費用				
寄附金	0	3,107,380	△ 3,107,380	
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	3,107,380	△ 3,107,380	
当期経常外増減額	9,725,534	△ 3,107,380	12,832,914	
税引前当期一般正味財産増減額	19,400,853	11,103,773	8,297,080	
法人税、住民税及び事業税	1,563,700	101,700	1,462,000	
当期一般正味財産増減額	17,837,153	11,002,073	6,835,080	
一般正味財産期首残高	266,866,956	255,864,883	11,002,073	
一般正味財産期末残高	284,704,109	266,866,956	17,837,153	
Ⅱ．指定正味財産増減の部				
基本財産評価益	19,444,988	21,024,000	△ 1,579,012	
当期指定正味財産増減額	19,444,988	21,024,000	△ 1,579,012	
指定正味財産期首残高	1,330,474,000	1,309,450,000	21,024,000	
指定正味財産期末残高	1,349,918,988	1,330,474,000	19,444,988	
Ⅲ．正味財産期末残高	1,634,623,097	1,597,340,956	37,282,141	